

2021 年度 第 1 回

適 性 検 査 II 解 答 用 紙

(立川国際・南多摩型)

受験番号

--

1

[問題1]

(1) 理由

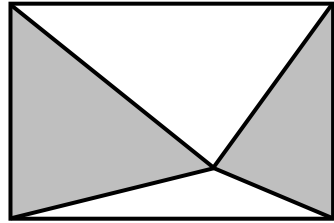
※

(2)

※

[問題2]

考え方



※

[問題3]

考え方

※

[] 通り

※

2

[問題1]

※

[問題2]

※

[問題3]

※

[問題4]

※

※

〔問題1〕

説明

※

〔問題2〕

<成功しなかった理由>

※

<成功するための工夫>

※

〔問題3〕

(1)

※

(2)

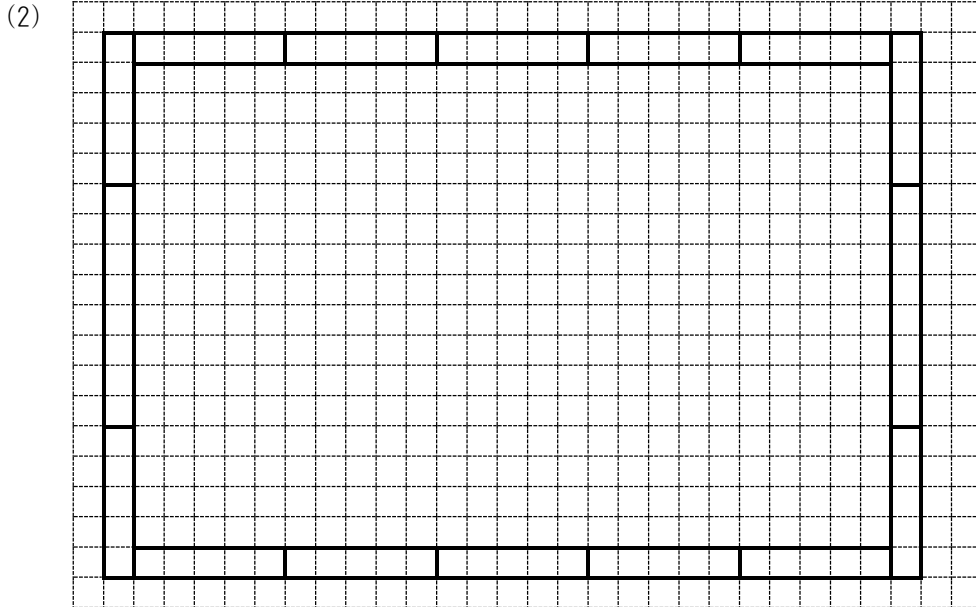
※

※

適性検査Ⅱ（立川国際・南多摩型） 解答例

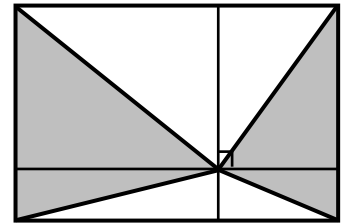
1

〔問題1〕 (1) 50 cmのレンガと 80 cmのレンガを組み合わせも 270 cmという長さを作ることができないから。



*たては、50 cmのレンガ2個と 80 cmのレンガが1個であれば、並び方は関係ない。

〔問題2〕 図のように、直角に交わる線で4つの長方形に分けると、4つの長方形でアとイの面積が半分になっていることから、図3のア・イの面積は等しくなる。



〔問題3〕 48（通り）

A、B、Cは必ず異なる色、DはC以外の色にする必要があります。仮に、Cを赤、Aを青だとすると、(B、D)は(黄、青)、(青、黄)、(白、青)、(青、白)の4通りとなり、Aは赤以外の3色となるので、全部で12通りとなります。そして、Cの種のまき方が4通りあるので、種のまき方は全部で48通りとなります。

2

〔問題1〕 71%

〔問題2〕 家の建築には、原材料となる木材をつくる林業、家を組み立てる建設業、完成した家を売る不動産業が関係している。

(第3次産業には電気・ガス・水道業なども関係していると考えられる。)

〔問題3〕 観光地が多いところなので、観光業に関連した小売業やサービス業がさかんであると考えられる。

〔問題4〕 Aは労働時間数がほぼ横ばいなのに対して給与額が増えているので労働条件が良くなっているが、Bは労働時間数がほぼ横ばいなのに対して給与額が減っている所以労働条件が悪くなっている。

3

〔問題1〕 5番の球が1番、4番の球が2番の球、3番の球は3番の球を持ち上げたときの高さと同い高さまで打ち上げられた。

〔問題2〕 (成功しなかった理由)

打ち出された球は、1番の球を持ち上げたときの高さと同い高さまでしか上がらないが、回転する部分が高さよりも高いため。

(工夫)

回転する部分の高さを、1番の球を持ち上げたときの高さよりも低くする。

1番の球を回転する部分の高さよりも高く持ち上げることができるようにする。

〔問題3〕 (1) 糸の長さを長く、ふれはばを大きく、おもりの重さを重く

(2) 糸の長さ2m、おもりの重さ1kg、ふれはば 60° 糸の長さ1m、おもりの重さ2kg、ふれはば 60° 糸の長さ1m、おもりの重さ1kg、ふれはば 90° 糸の長さ0.5m、おもりの重さ2kg、ふれはば 90° **【配点】****1**

〔問題1〕 7点×2、〔問題2〕 10点、〔問題3〕 10点 【計34点】

2

〔問題1〕 5点、〔問題2〕 ~ 〔問題4〕 9点×3 【計32点】

3

〔問題1〕 7点、〔問題2〕 7点×2、〔問題3〕 (1) 6点 (2) 7点 【計34点】

2021 年度 第 1 回

適 性 検 査 II 採 点 基 準
(立川国際・南多摩型)

受験番号

--

1

〔問題1〕 (7点×2)

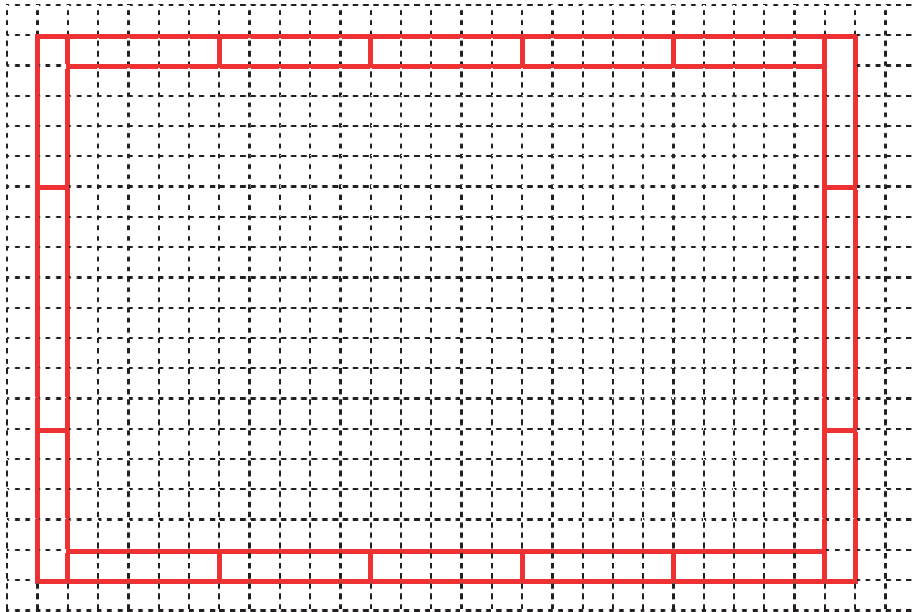
(1)

理由

50 cmのレンガと 80 cmのレンガを組み合わせも 270 cmという長さを作ることができないから。

※

(2)



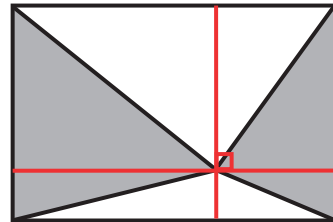
※

たては、50 cmのレンガ2個と 80 cmのレンガが1個であれば、並び方は関係ない。

〔問題2〕 (10点)

考え方

図のように、直角に交わる線で4つの長方形に分けると、4つの長方形でアとイの面積が半分になっていることから、図3のア・イの面積は等しくなる。



※

〔問題3〕 (10点)

考え方

A、B、Cは必ず異なる色、DはC以外の色にする必要がある。仮に、Cを赤、Aを青だとすると、(B、D)は(黄、青)、(青、黄)、(白、青)、(青、白)の4通りとなり、Aは赤以外の3色となるので、全部で12通りとなる。そして、Cの種のまき方が4通りあるので、種のまき方は全部で48通りとなる。

※

[48] 通り

※

2

〔問題1〕 (5点)

71%

※

〔問題2〕 (9点)

家の建築には、原材料となる木材をつくる林業、家を組み立てる建設業、完成した家を売る不動産業が関係している。

(第3次産業には電気・ガス・水道業なども関係していると考えられる。)

※

〔問題3〕 (9点)

観光地が多いところなので、観光業に関連した小売業やサービス業がさかんであると考えられる。

※

〔問題4〕 (9点)

Aは労働時間数がほぼ横ばいなのに対して給与額が増えているので労働条件が良くなっているが、Bは労働時間数がほぼ横ばいなのに対して給与額が減っている所以労働条件が悪くなっている。

※

※

〔問題1〕 (7点)

説明

5番の球が1番、4番の球が2番の球、3番の球は3番の球を持ち上げたときの高さとはほとんど同じ高さまで打ち上げられた。

※

〔問題2〕 (7点×2)

<成功しなかった理由>

打ち出された球は、1番の球を持ち上げたときの高さとはほとんど同じ高さまでしか上がらないが、回転する部分が高さよりも高いため。

※

<成功するための工夫>

回転する部分の高さを、1番の球を持ち上げたときの高さよりも低くする。
(1番の球を回転する部分の高さよりも高く持ち上げることができるようにする。)

※

〔問題3〕 (1) 6点 (2) 7点

(1) 糸の長さを長く、ふれはばを大きく、おもりの重さを重く

※

(2) 糸の長さ2m、おもりの重さ1kg、ふれはば 60°
糸の長さ1m、おもりの重さ2kg、ふれはば 60°
糸の長さ1m、おもりの重さ1kg、ふれはば 90°
糸の長さ0.5m、おもりの重さ2kg、ふれはば 90°
(順不同) 1つ抜けているごとに2点減点。

※

※